

2020年度（2021年3月期） 通期 決算説明会

2021年 4月 28日
セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

年号：断りが無い限り、会計年度を示す

- **ご説明のポイント**
- 第4四半期実績
- 2020年度通期実績
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

第4四半期 実績

- 売上収益 : 2,779億円 (対前年同期 303億円増収)
 - COVID-19影響で落ち込んだ需要の回復が進む
- 事業利益 : 157億円 (対前年同期 117億円増益)
 - プリンター事業を中心に増益

2020年度 通期実績

- 売上収益 : 9,959億円 (対前年度 476億円減収)
 - 在宅印刷需要のプラス効果の一方で、上期中心にCOVID-19影響を受けた
- 事業利益 : 616億円 (対前年度 207億円増益)
 - 在宅印刷需要継続によるインク販売増加、販売価格上昇、費用削減の徹底

2021年度 通期業績 予想

- 売上収益 : 10,700億円 (対前年度 740億円増収)
 - COVID-19影響からの市場正常化が進む中、成長領域への投資と成熟領域の業績改善を進める
- 事業利益 : 600億円 (対前年度 16億円減益)
 - 多くの事業で増益を見込む一方で、在宅印刷需要が一段落するオフィス・ホームプリンティングで減益

- ご説明のポイント
- **第4四半期実績**
- 2020年度通期実績
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

2020年度 第4四半期決算 | ハイライト

	2019年度		2020年度		対前年同期		
	(億円)	Q4実績	%	Q4実績	%	増減額	増減率
売上収益		2,476		2,779		+303	+12.3%
事業利益		40	1.6%	157	5.7%	+117	+293.2%
営業利益		24	1.0%	137	4.9%	+112	+455.6%
税引前利益		32	1.3%	151	5.4%	+118	+364.6%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		-167	-6.8%	106	3.8%	+274	-
EPS ^{*1} (円)		-48.55		30.72			
為替レート (円、指数)	USD	¥109.00		¥105.86			
	EUR	¥120.18		¥127.68			
	その他通貨 ^{*2}	100		99			

*1 EPS: 基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、前年同期を100とした指数

前年同期に対する 為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他 通貨合計	合計
売上収益	-25	+27	-4	-2
事業利益	+5	+17	-7	+15

■ 売上収益 2,779億円（303億円の増収）

- COVID-19影響からの回復
- 多くの商品で部材不足と物流の混乱による供給問題継続

■ 事業利益 157億円（117億円の増益）

- 在宅印刷需要が継続
 - プリンター事業のIJP本体販売価格上昇
 - 商業・産業IJPの増収影響
 - ビジュアルコミュニケーションのホームプロジェクター売上増と固定費削減

■ 四半期利益 106億円（274億円の増益）

- 事業利益の増益により各段階利益で増益
 - 税金費用は繰延税金資産の取り崩しがあった前年同期より減少
 - その他営業費用にウェアラブル機器事業の減損損失（39億円）計上

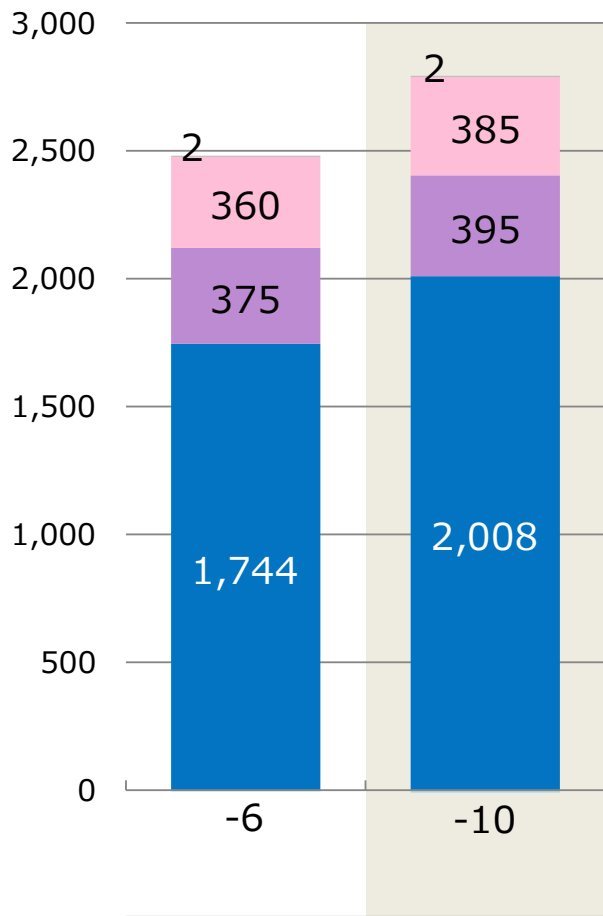
2020年度 第4四半期実績 | 事業セグメント別

四半期売上収益

(億円)

2,476

2,779



FY2019
Q4実績

FY2020
Q4実績

連結合計

対前年同期 +303

その他

ウェアラブル・
産業プロダクト

対前年同期 +25

ビジュアル
コミュニケーション

対前年同期 +19

プリンティング
ソリューションズ

対前年同期 +263

全社費用・調整額

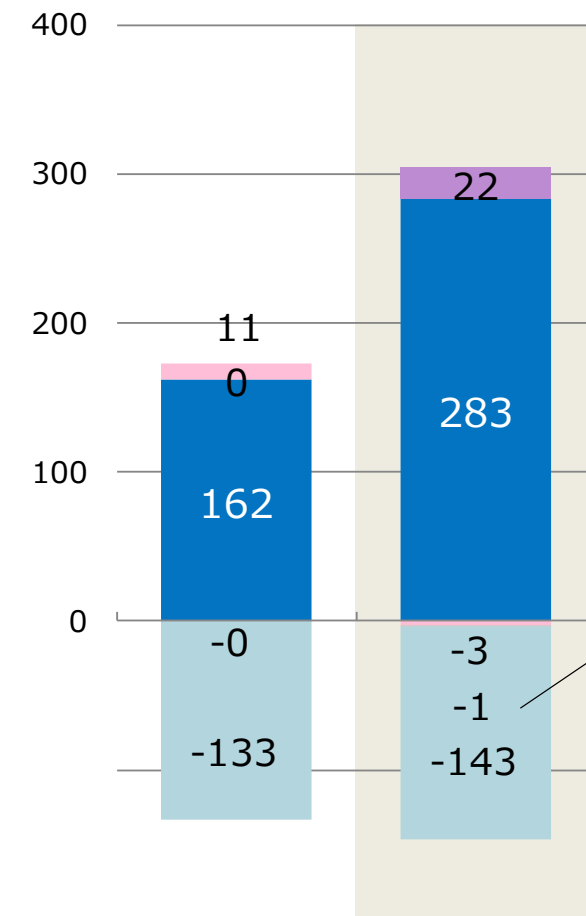
対前年同期 -4

四半期事業利益

(億円)

40

157



FY2019
Q4実績

FY2020
Q4実績

連結合計

対前年同期 +117

ウェアラブル・
産業プロダクト

対前年同期 -14

ビジュアル
コミュニケーション

対前年同期 +21

プリンティング
ソリューションズ

対前年同期 +121

その他

全社費用・調整額

対前年同期 -10

(億円)

プリンティングソリューションズ	2019年度 Q4実績	2020年度 Q4実績
売上収益	1,744	2,008
プリンター	1,204	1,402
構成比 オフィス・ホームIJP	85%	87%
SIDM	5%	5%
その他	10%	8%
プロフェッショナルプリンティング	470	530
構成比 商業・産業IJP	66%	69%
小型プリンター他	34%	31%
その他	70	74
事業間売上収益	-0	-0
セグメント利益	162	283
セグメント利益率	9.3%	14.1%

対 前年同期	為替 影響額
+263	-4
+198	
+60	
+4	
+0	
+121	+12

プリンター事業

- ◆ オフィス・ホームIJP
 - ・在宅印刷需要が継続しインク販売堅調
 - ・大容量インクタンクモデル販売好調
 - ・本体販売価格が上昇
 - ・オフィス共有IJP販売は着実に伸長

◆ SIDM

- ・中国で需要回復

プロフェッショナルプリンティング事業

- ◆ 商業・産業IJP
 - ・完成品ビジネスは、需要が回復し成長領域で増収
 - ・プリントヘッド外販ビジネスは、中国向け販売拡大
- ◆ 小型プリンター
 - ・米州案件獲得により増収

◆ オフィス・ホームIJP販売動向 (社内管理値に基づく指標)

		FY19/Q4 実績	FY20/Q4 実績
本体	売上収益 YoY伸長率	円貨	+4%
		現地通貨	+9%
	販売数量 YoY伸長率	+3%	+14%
インク	売上収益 YoY伸長率	円貨	-2%
		現地通貨	-0%
	オフィス共有IJP*1 売上収益	オフィス・ホームIJP内 比率*2	10%

*1 オフィス共有IJP：高プリントボリュームオフィス向けプリンターI/Cモデル、RIPS、LIJの本体・インク、スマートチャージなどの課金や有償サービスを含む

*2 FY20の商品区分変更に伴い、FY19を遡及修正

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2019年度 Q4実績	2020年度 Q4実績
売上収益	375	395
セグメント利益	0	22
セグメント利益率	0.2%	5.6%

対 前年同期	為替 影響額
+19	+4
+21	+6

ビジュアルコミュニケーション

◆ プロジェクター

- COVID-19影響からの回復基調継続
- ホームプロジェクター販売増

◆ プロジェクターの販売動向 (社内管理値に基づく指標)

	FY19/Q4 実績	FY20/Q4 実績
円貨	-20%	+4%
現地通貨	-17%	+3%
販売数量	-16%	-6%

本体	売上収益	YoY伸長率
	販売数量	YoY伸長率

(億円)

ウェアラブル・産業プロダクツ	2019年度 Q4実績	2020年度 Q4実績
売上収益	360	385
ウェアラブル機器	90	71
ロボティクスソリューションズ	58	72
マイクロデバイス他	221	248
事業間売上収益	-10	-6
セグメント利益	11	-3
セグメント利益率	3.1%	-0.9%

対 前年同期	為替 影響額
+25	-3
-18	
+13	
+26	
+3	
-14	-3

ウェアラブル機器

- ◆ COVID-19影響長期化による売上低迷

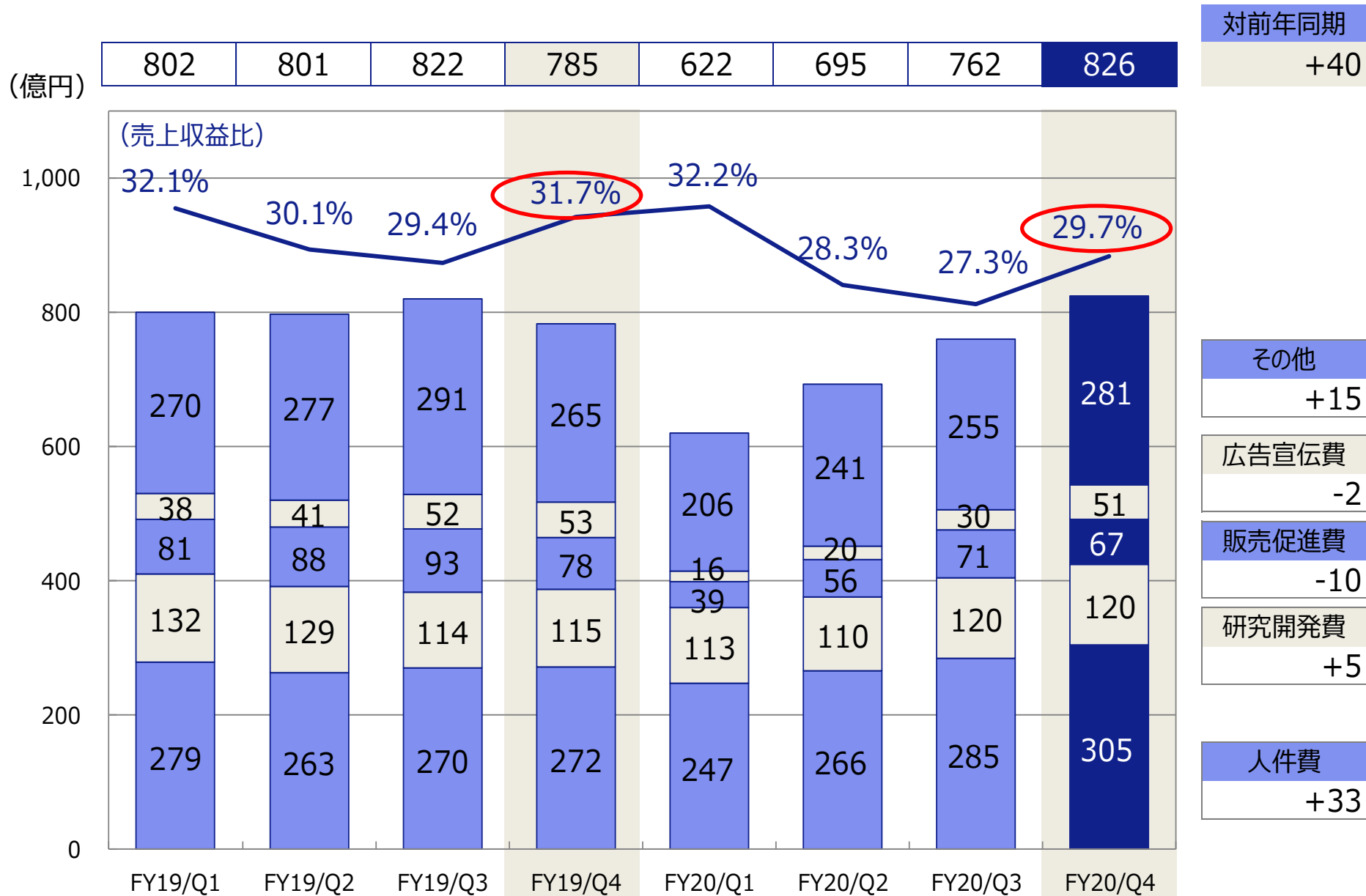
ロボティクスソリューションズ

- ◆ 中国向け中心に販売増加

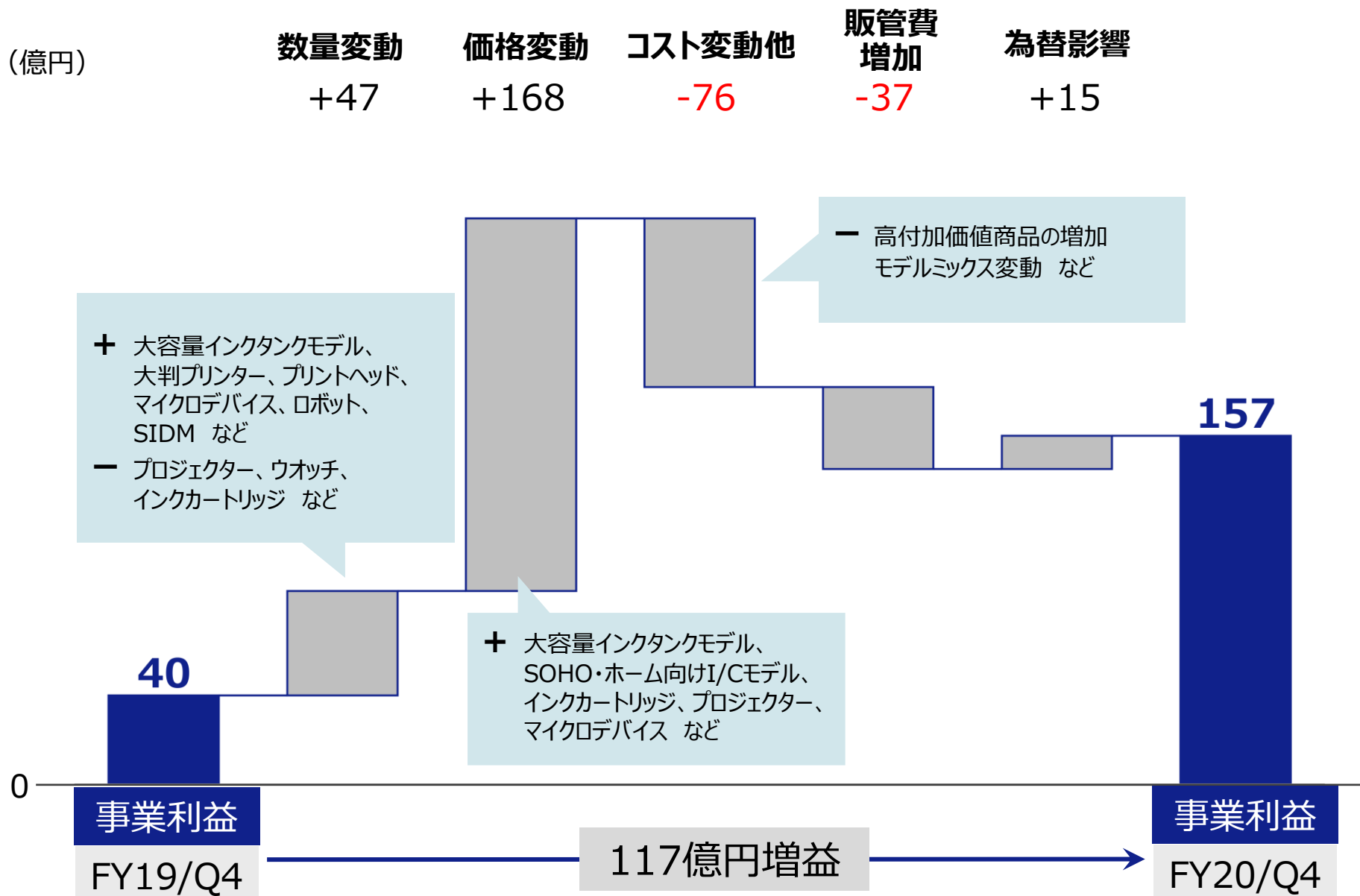
マイクロデバイス他

- ◆ 水晶デバイス
 - 通信ネットワーク市場向け等で好調
- ◆ 半導体
 - 需要が堅調に推移

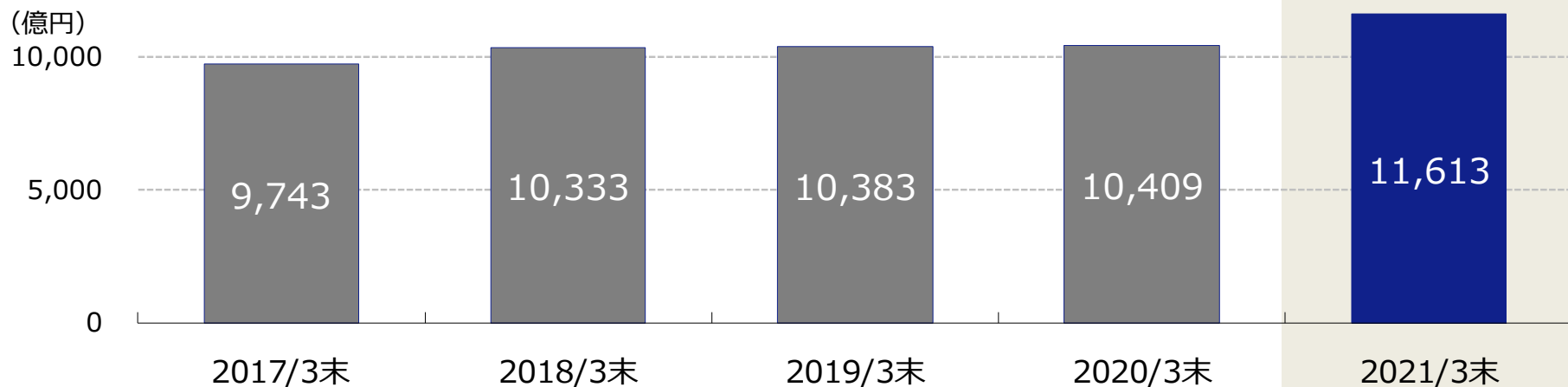
販売費および一般管理費 主要科目別推移



2020年度 第4四半期実績 | 事業利益増減要因分析



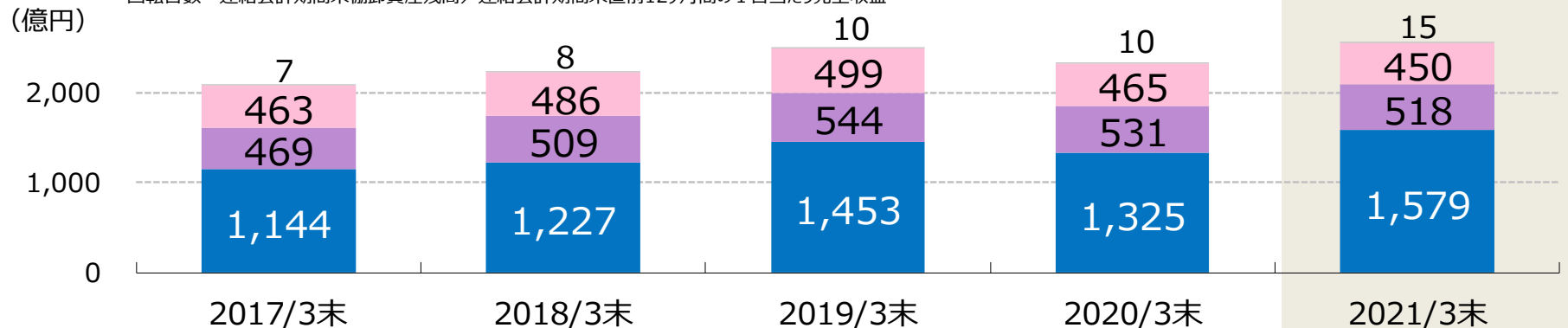
資産合計



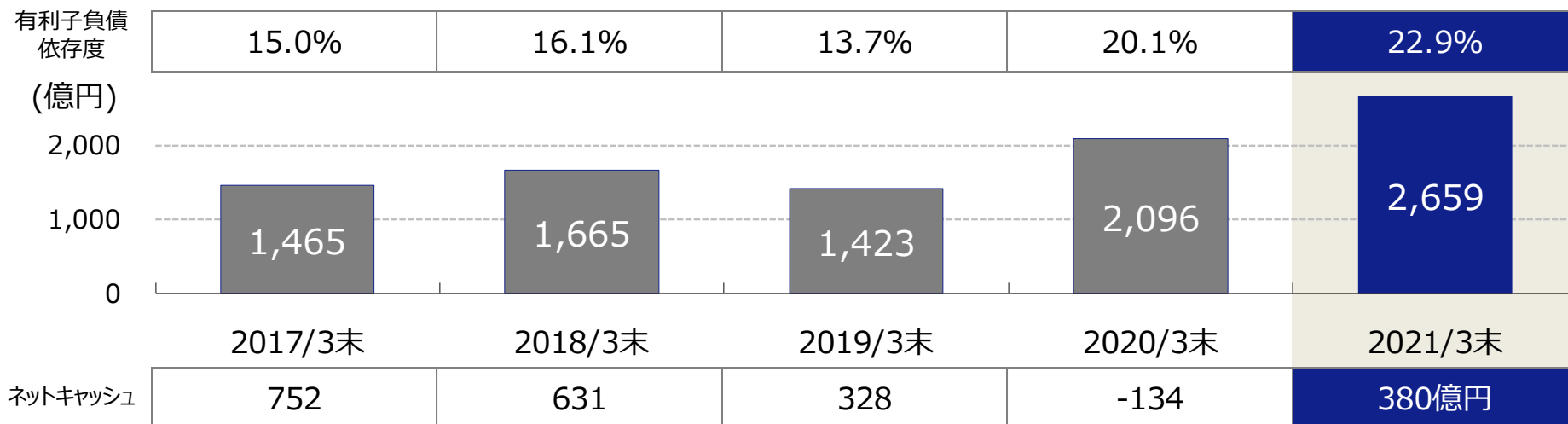
棚卸資産・回転日数

棚卸資産	2,085	2,232	2,507	2,334	2,563億円
回転日数	74	74	84	82	94日

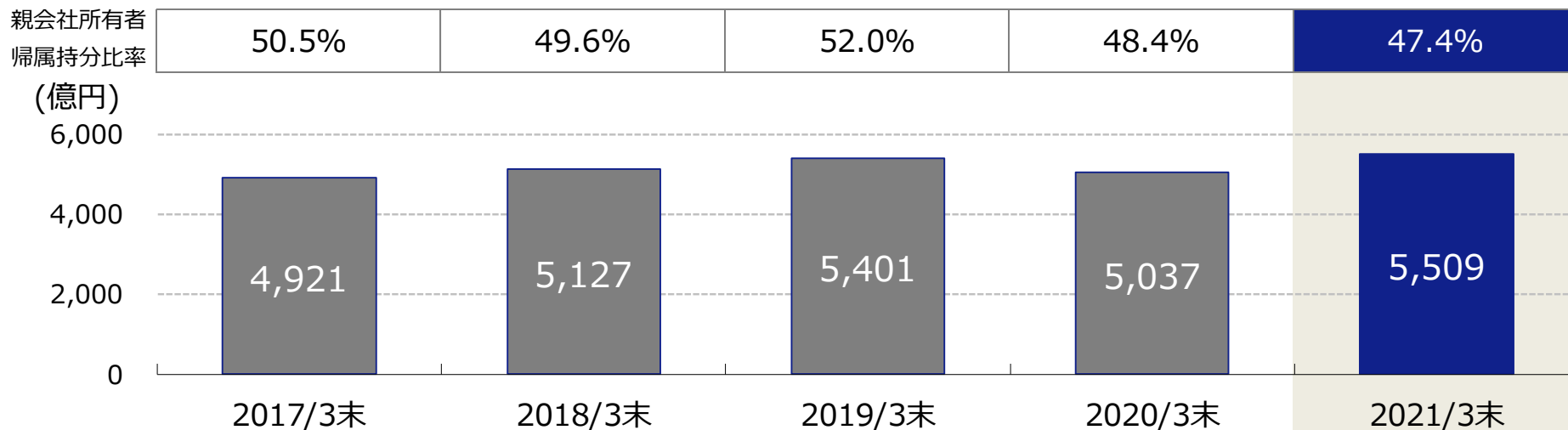
*回転日数 = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益



有利子負債・有利子負債依存度、ネットキャッシュ



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率



- ご説明のポイント
- 第4四半期実績
- **2020年度通期実績**
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

2020年度 通期決算 | ハイライト

	2019年度		2020年度				増減額／増減比		
	(億円)	実績	%	1/28予想	%	実績	%	対前期	対1/28予想
売上収益		10,436		9,800		9,959		-476 -4.6%	+159 +1.6%
事業利益		408	3.9%	500	5.1%	616	6.2%	+207 +50.9%	+116 +23.3%
営業利益		394	3.8%	380	3.9%	476	4.8%	+81 +20.7%	+96 +25.4%
税引前利益		397	3.8%	340	3.5%	449	4.5%	+52 +13.1%	+109 +32.2%
親会社の所有者に帰属する 当期利益		77	0.7%	180	1.8%	309	3.1%	+231 +299.9%	+129 +71.8%
EPS ^{*1} (円)		22.26		52.03		89.38			
為替レート (円、指数)	USD	¥108.74		¥105.00		¥106.01			
	EUR	¥120.85		¥123.00		¥123.67			
	その他通貨 ^{*2}	100		93		94			

前期に対する 為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他 通貨合計	合計
売上収益	-81	+44	-116	-153
事業利益	+16	+29	-73	-27

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

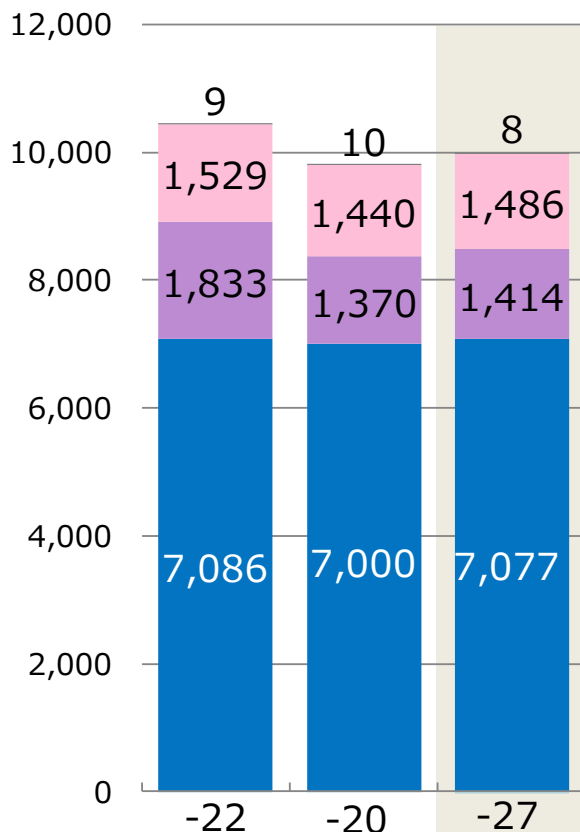
*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前期を100とした指数

2020年度 通期実績 | 事業セグメント別

通期売上収益

(億円)

10,436	9,800	9,959
--------	-------	--------------



FY2019 実績	FY2020 1/28予想	FY2020 実績
-----------	---------------	-----------

連結合計

対前期	-476
対1/28予想	+159

その他

ウェアラブル・産業プロダクツ

対前期	-42
対1/28予想	+46

ビジュアルコミュニケーション

対前期	-418
対1/28予想	+44

プリンティングソリューションズ

対前期	-8
対1/28予想	+77

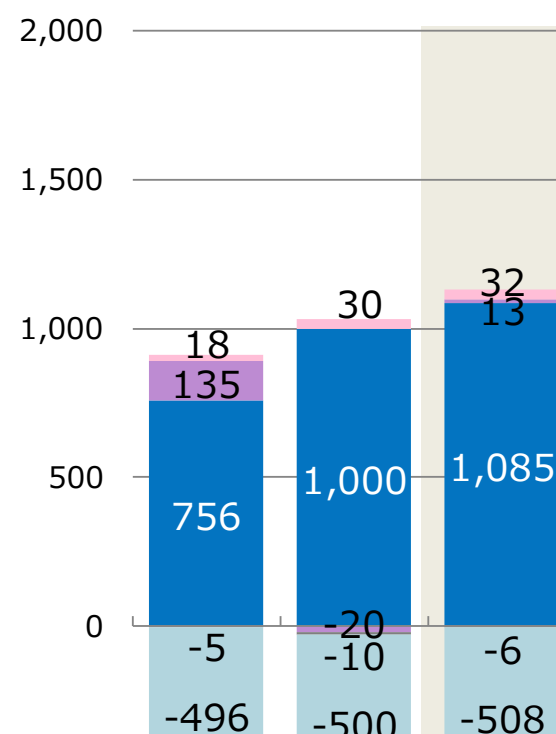
全社費用・調整額

対前期	-5
対1/28予想	-7

通期事業利益

(億円)

408	500	616
-----	-----	------------



FY2019 実績	FY2020 1/28予想	FY2020 実績
-----------	---------------	-----------

連結合計

対前期	+207
対1/28予想	+116

ウェアラブル・産業プロダクツ

対前期	+13
対1/28予想	+2

ビジュアルコミュニケーション

対前期	-122
対1/28予想	+33

プリンティングソリューションズ

対前期	+329
対1/28予想	+85

その他

全社費用・調整額

対前期	-12
対1/28予想	-8

(億円)

プリンティングソリューションズ	2019年度 実績	2020年度 1/28予想	2020年度 実績	対前期	対1/28 予想
売上収益	7,086	7,000	7,077	-8	+77
プリンター	4,825	5,030	5,093	+268	+63
構成比 オフィス・ホームIJP	84%	87%	87%		
SIDM	7%	5%	5%		
その他	9%	8%	8%		
プロフェッショナルプリンティング	1,979	1,790	1,795	-184	+5
構成比 商業・産業IJP	64%	69%	69%		
小型プリンター他	36%	31%	31%		
その他	282	180	190	-92	+10
事業間売上収益	-1	0	-1	+0	-1
セグメント利益	756	1,000	1,085	+329	+85
セグメント利益率	10.7%	14.3%	15.3%		

プリンター事業

◆ オフィス・ホームIJP

- ・在宅印刷需要の高まりを背景に、大容量インクタンクモデルとインク販売が堅調。
- ・操業停止・物流遅延影響で、数量減
- ・SIDMは市場停滞が継続

プロフェッショナルプリンティング

◆ 商業・産業IJP

- ・市場回復が進み下期販売伸長するも、上期影響が響き減収

◆ 小型プリンター

- ・市場が停滞、各地域で減収

その他

- ・PC販売特需が収束し減収

◆ オフィス・ホームIJP販売動向 (社内管理値に基づく指標)

		FY19 実績	FY20 1/28予想	FY20 実績
YoY伸長率		+1%	-3%	-2%
本体	販売数量	約、万台	1,570	1,520
	内 大容量インクタンクモデル		1,000	1,030
	内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル		530	460
	内 オフィス共有IJP ^{*1*2}		40	30
インク	売上収益	YoY伸長率	-8%	+6%
		円貨	-8%	+6%
オフィス共有IJP	売上収益	現地通貨	-5%	+7%
		オフィス・ホームIJP内比率 ^{*2}	10%	10%
				9%

*1 オフィス共有IJP：高プリントボリュームオフィス向けプリンターI/Cモデル、RIPS、LIJの本体・インク、スマートチャージなどの課金や有償サービスを含む

*2 FY20の商品区分変更に伴い、FY19を遡及修正

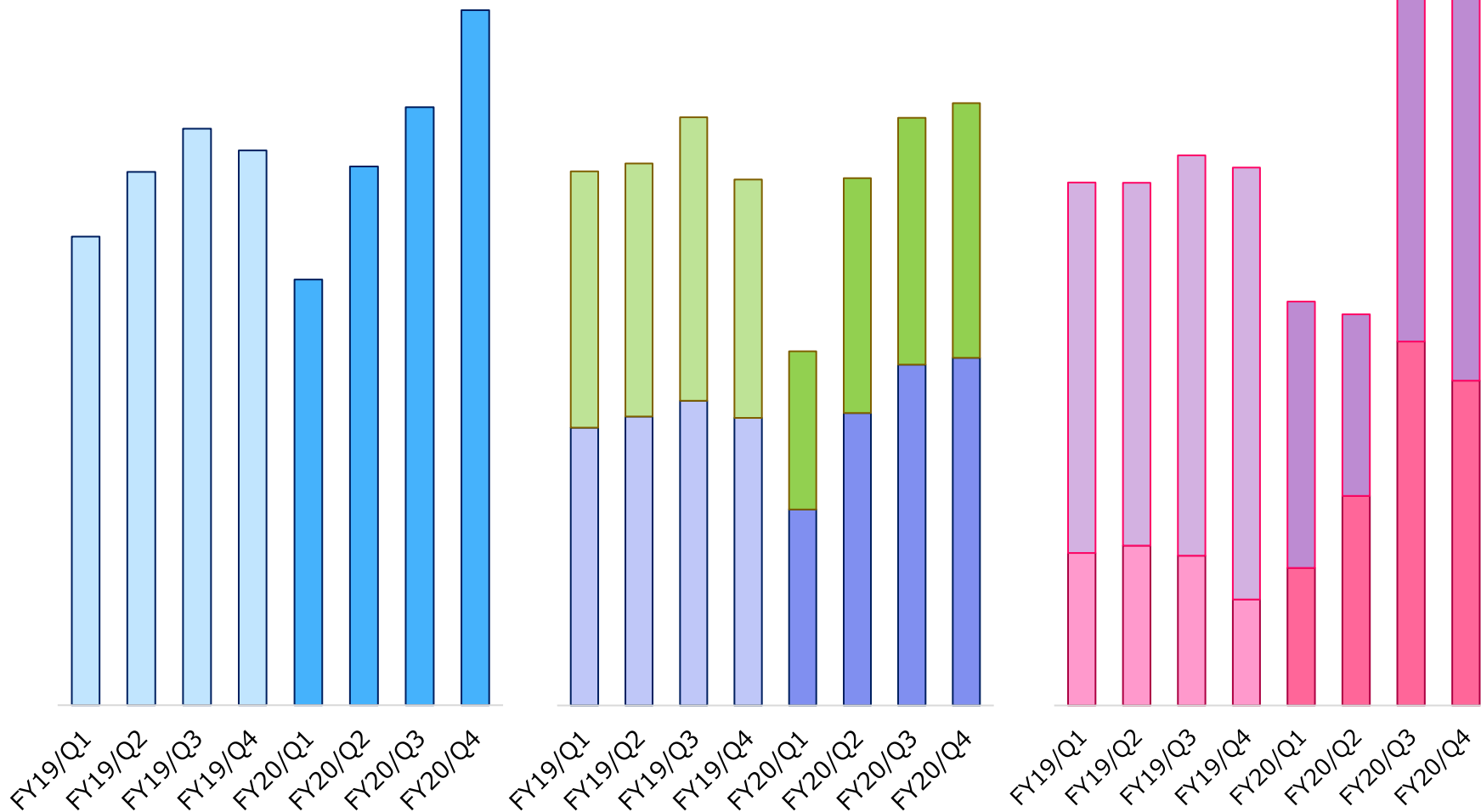
オフィス共有IJP売上収益推移

完成品ビジネス売上収益推移

商業・産業IJP

プリントヘッド外販ビジネス売上収益推移

- 既存領域(フォト)
- 成長領域
(コーポレート・サイネージ・テキスタイル・ラベル)
- 中国以外
- 中国



(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2019年度 実績	2020年度 1/28予想	2020年度 実績	対前期	対1/28 予想
売上収益	1,833	1,370	1,414	-418	+44
セグメント利益	135	-20	13	-122	+33
セグメント利益率	7.4%	-1.5%	1.0%		

ビジュアルコミュニケーション

- ◆ プロジェクター
 - ・ COVID-19影響に加えて、FPD浸食により市場が大幅に縮小し、減収減益
 - ・ 費用構造の見直し等構造改革の継続

◆ プロジェクターの販売動向 (社内管理値に基づく指標)

			FY19 実績	FY20 1/28予想	FY20 実績
本体	販売数量	YoY伸長率	-9%	-31%	-30%
		約、万台	240	160	170

(億円)

ウェアラブル・産業プロダクツ	2019年度 実績	2020年度 1/28予想	2020年度 実績	対前期	対1/28 予想
売上収益	1,529	1,440	1,486	-42	+46
ウェアラブル機器	440	280	281	-158	+1
ロボティクスソリューションズ	212	270	284	+72	+14
マイクロデバイス他	929	910	943	+14	+33
事業間売上収益	-53	-20	-23	+29	-3
セグメント利益	18	30	32	+13	+2
セグメント利益率	1.2%	2.1%	2.2%		

◆ ウェアラブル機器

- ・ COVID-19影響が長引き厳しい事業環境が継続

◆ ロボティクスソリューションズ

- ・ 中国向け案件獲得等販売増

◆ マイクロデバイス他

- ・ 民生向け、産業用需要が堅調
- ・ ファンドリ需要が堅調に推移

- ご説明のポイント
- 第4四半期実績
- 2020年度通期実績
- **2021年度通期業績予想**
- 株主還元
- 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

2021年度 通期業績予想 | ハイライト

	2020年度		2021年度		対前期		
	(億円)	実績	%	予想	%	増減比	増減比
売上収益		9,959		10,700		+740	+7.4%
事業利益		616	6.2%	600	5.6%	-16	-2.7%
営業利益		476	4.8%	570	5.3%	+93	+19.6%
税引前利益		449	4.5%	550	5.1%	+100	+22.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益		309	3.1%	380	3.6%	+70	+22.9%
EPS ^{*1} (円)		89.38		109.83			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.01		¥107.00			
	EUR	¥123.67		¥127.00			
	その他通貨 ^{*2}	100		103			

為替感応度 ^{*3}	USD	EUR	その他通貨合計
売上収益	△30	△14	△30
事業利益	+7	△9	△13

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前期を100とした指数

*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額（億円）、
その他通貨は1%の円高による年間影響額（億円）

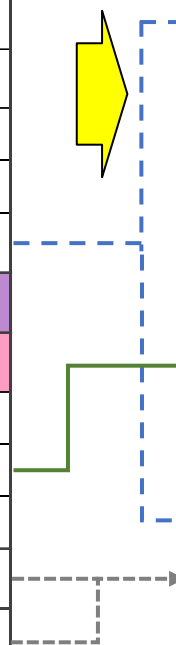
事業セグメントの変更

変更前（2020年度）

変更後（2021年度）

プリンティングソリューションズ	
プリンター	
オフィス・ホームIJP	
大容量インクタンクモデル	
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	
オフィス共有IJP	
SIDM	
その他	
プロフェッショナルプリンティング	
商業・産業IJP	
小型プリンター他	
その他（PC他）	
ビジュアルコミュニケーション	
ウェアラブル・産業プロダクト	
ウェアラブル機器	
ロボティクスソリューションズ	
マイクロデバイス他	
その他	
全社費用	

プリンティングソリューションズ	
オフィス・ホームプリンティング	
オフィス・ホームIJP	
大容量インクタンクモデル	
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	
オフィス共有IJP	
SIDM	
その他	
商業・産業プリンティング	
商業・産業IJP	
小型プリンター他	
ビジュアルコミュニケーション	
マニュファクチャリング関連・ウェアラブル	
マニュファクチャリングソリューションズ*	
ウェアラブル機器	
マイクロデバイス他	
PC	
全社費用・その他	



*全社費用のマニュファクチャリング関連事業を、マニュファクチャリングソリューションズ事業に移管

- 世界経済は、COVID-19影響からの正常化が徐々に進む
- 物流の混乱は下期には解消、部材供給は下期も不透明
- 成長領域への投資と成熟領域の収益改善を進める

プリンティング ソリューションズ

- オフィス共有IJP、商業・産業IJPの売上伸長
- オフィス・ホームプリンティングの在宅印刷需要は下期に一段落
- 市場環境の正常化と販促費用投入を想定

ビジュアル コミュニケーション

- FPD浸食を受けプロジェクター市場は大きく落ち込んだ前年度から微増に留まる
- 構造改革による事業利益改善を継続

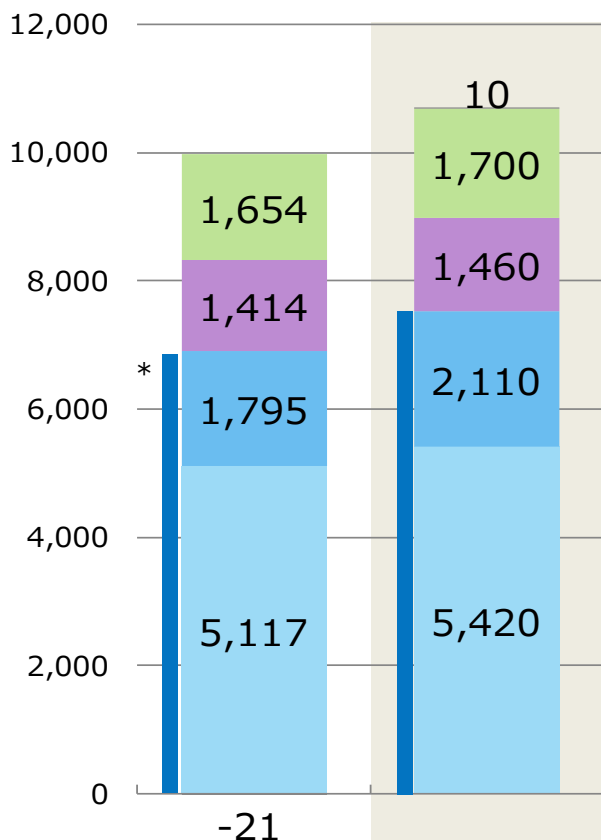
マニファクチャリング関連・ ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズは成長投資の継続
- ウォッチ市場はCOVID-19影響が長期化
- マイクロデバイスは堅調な需要が継続する見込み

2021年度 通期業績予想 | 事業セグメント別

通期売上収益

(億円) **9,959** **10,700**



連結合計

対前期 +740

マニファクチャリング関連
・ウェアラブル

対前期 +45

ビジュアル
コミュニケーション

対前期 +45

商業・産業プリンティング

対前期 +314

オフィス・ホーム
プリンティング

対前期 +302

全社費用・その他、
調整額

対前期 +31

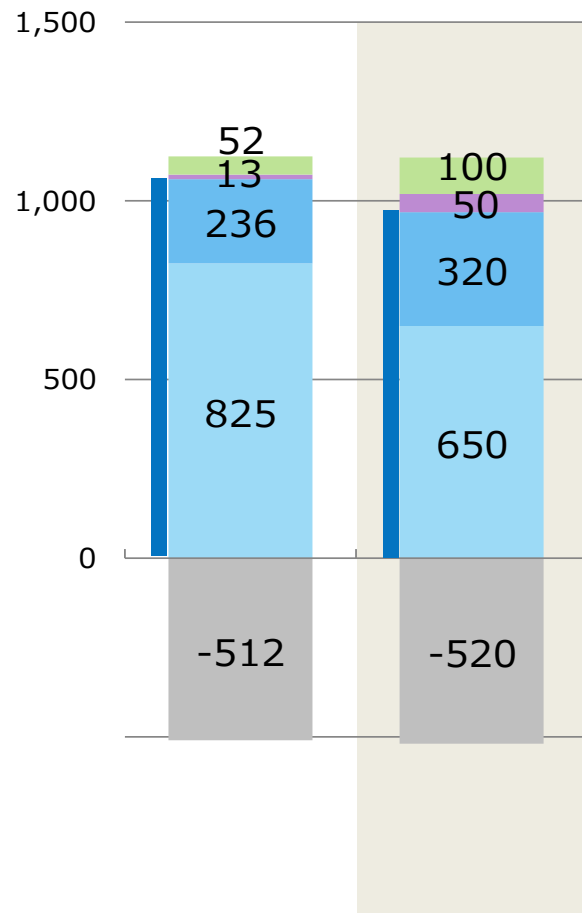
*商業・産業プリンティング、オフィス・ホームプリンティングはプリンティングソリューションズ事業セグメントの内訳

FY2020
実績

FY2021
予想

通期事業利益

(億円) **616** **600**



連結合計

対前期 -16

マニファクチャリング関連
・ウェアラブル

対前期 +47

ビジュアル
コミュニケーション

対前期 +36

商業・産業プリンティング

対前期 +83

オフィス・ホーム
プリンティング

対前期 -175

全社費用・その他、
調整額

対前期 -7

FY2020
実績

FY2021
予想

2021年度 通期業績予想 | プリンティングソリューションズ(1)

プリンティングソリューションズ	2020年度 実績	2021年度 予想	対前期
売上収益	6,911	7,530	+618
セグメント利益	1,062	970	-92
セグメント利益率	15.4%	12.9%	

オフィス・ホームプリンティング	2020年度 実績	2021年度 予想	対前期
売上収益	5,117	5,420	+302
構成比 オフィス・ホームIJP*1	86%	87%	
SIDM	5%	5%	
その他	9%	8%	
事業利益	825	650	-175
事業利益率	16.1%	12.0%	

オフィス・ホームプリンティング

- ◆ オフィス・ホームIJP
 - ・大容量インクタンクモデルは、エマージング地域に加え、先進国でも販売増
 - ・SOHO・ホーム向けは、在宅印刷需要が収束に向かう中、インク販売増は一段落
 - ・オフィス共有IJPは、レーザープリンターからの置き換えを進める
 - ・SIDMは市場が縮小

◆ 販売動向 (社内管理値に基づく指標)		FY20 実績	FY21 予想
オフィス・ホームIJP	伸長率	-2%	+16%
本体販売数量	約、万台	1,540	1,790
内 大容量インクタンクモデル		1,040	1,250
内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル		460	510
内 オフィス共有IJP*1		30	30
オフィス・ホームIJP	(円貨)	+6%	-5%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	+7%	-
オフィス・ホームIJP内 オフィス共有IJP売上収益比率		9%	12%

*1 オフィス共有IJP：高プリントボリュームオフィス向けプリンター I/Cモデル、RIPS、LIJの本体・インク、スマートチャージなどの課金や有償サービスを含む

2021年度 通期業績予想 | プリンティングソリューションズ(2)

(億円)

商業・産業プリンティング	2020年度 実績	2021年度 予想	対前期
売上収益	1,795	2,110	+314
商業・産業IJP	1,230	1,490	+259
小型P他	564	620	+55
事業利益	236	320	+83
事業利益率	13.2%	15.2%	

商業・産業プリンティング

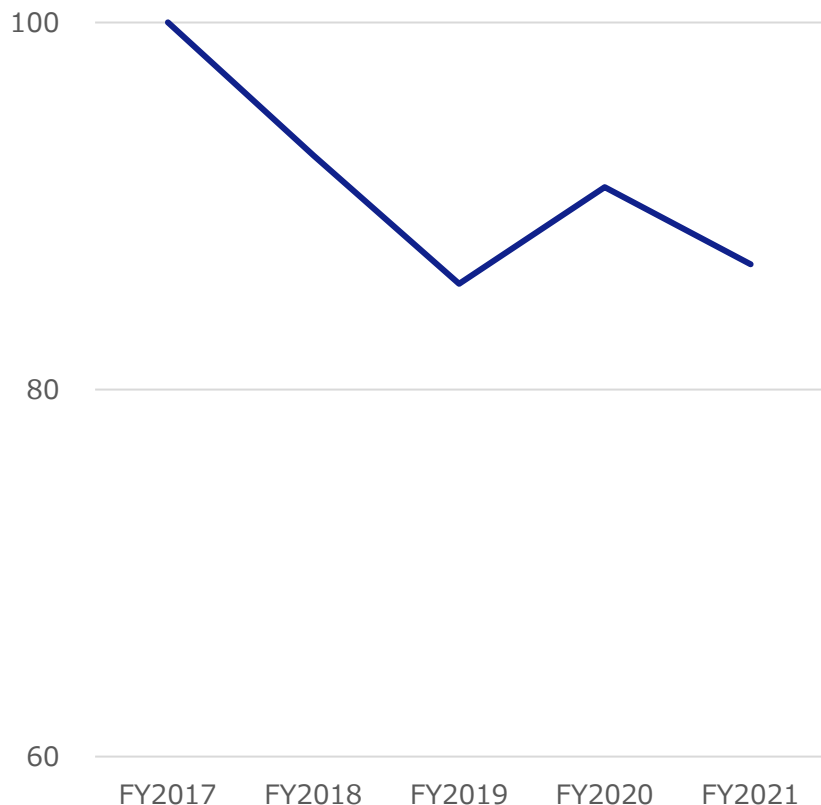
◆ 商業・産業IJP

- 完成品は、新商品群の投入効果により販売増
- プリントヘッド外販ビジネスは、中国を中心に販売増

◆ 小型プリンター他

- COVID-19影響の長期化により、回復傾向にあるも、限定的

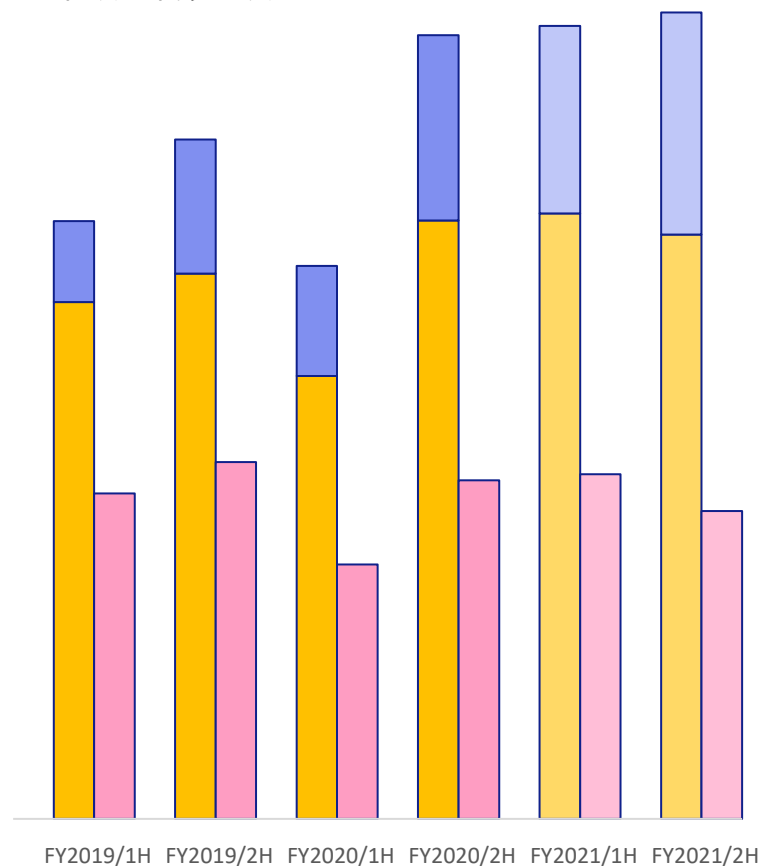
インク売上収益推移
FY2017を100として表示



大容量インクタンクモデル
インカートリッジモデル販売台数推移



- 大容量インクタンクモデル(日本・北米・西欧)
- 大容量インクタンクモデル (その他地域)
- インカートリッジモデル



2021年度 通期業績予想

ビジュアルコミュニケーション
マニファクチャリング関連・ウェアラブル

EPSON
EXCEED YOUR VISION

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2020年度 実績	2021年度 予想	対前期
売上収益	1,414	1,460	+45
セグメント利益	13	50	+36
セグメント利益率	1.0%	3.4%	

ビジュアルコミュニケーション

- ◆ プロジェクター
 - ・市場はCOVID-19影響から回復するも、FPD影響で微増
 - ・収益性の向上に向け、事業構造改革を継続

◆ プロジェクターの販売動向 (社内管理値に基づく指標)

		FY20 実績	FY21 予想
本体 販売数量	伸長率	-30%	+4%
	約、万台	170	170

(億円)

マニファクチャリング関連・ウェアラブル	2020年度 実績	2021年度 予想	対前期
売上収益	1,654	1,700	+45
マニファクチャリングソリューションズ	286	240	-46
ウェアラブル機器	281	310	+28
マイクロデバイス他	943	1,010	+66
PC	165	180	+14
事業間売上収益	-23	-40	-16
セグメント利益	52	100	+47
セグメント利益率	3.2%	5.9%	

◆ マニファクチャリングソリューションズ

- ・ICハンドラー事業を譲渡
- ・ロボット事業は引き続き堅調

◆ ウェアラブル機器

- ・ウォッチで厳しい事業環境が継続
- ・事業構造改革で収益性を改善

◆ マイクロデバイス他

- ・IoT、5G、ADAS市場の拡大を捉え、販売拡大

Epson 25 Renewedの進捗状況

成長領域

オフィスプリンティング
商業・産業プリンティング
プリントヘッド外販
生産システム

2025年度目標

2020→25年度 売上収益
CAGR **+15%**以上

2021年度予想

2020→21年度 売上収益
+16%

成熟領域

プロジェクション
ウォッチ

2020→25年度 ROS改善
+10pt以上

2020→21年度 ROS改善
+6pt

ホームプリンティング
マイクロデバイス

継続的に ROS
15%以上

2021年度 ROS
17%

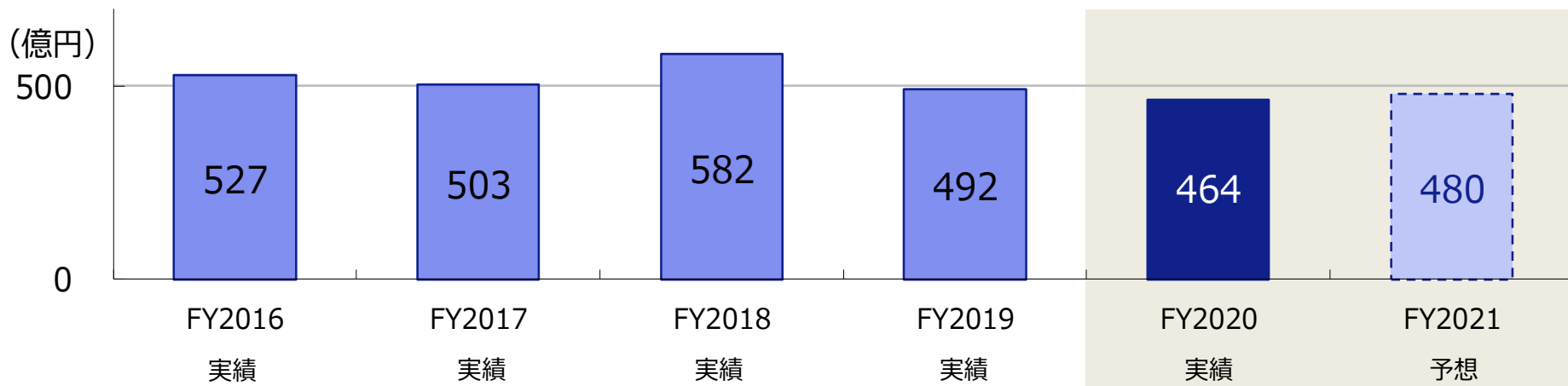
新領域

センシング
環境ビジネス

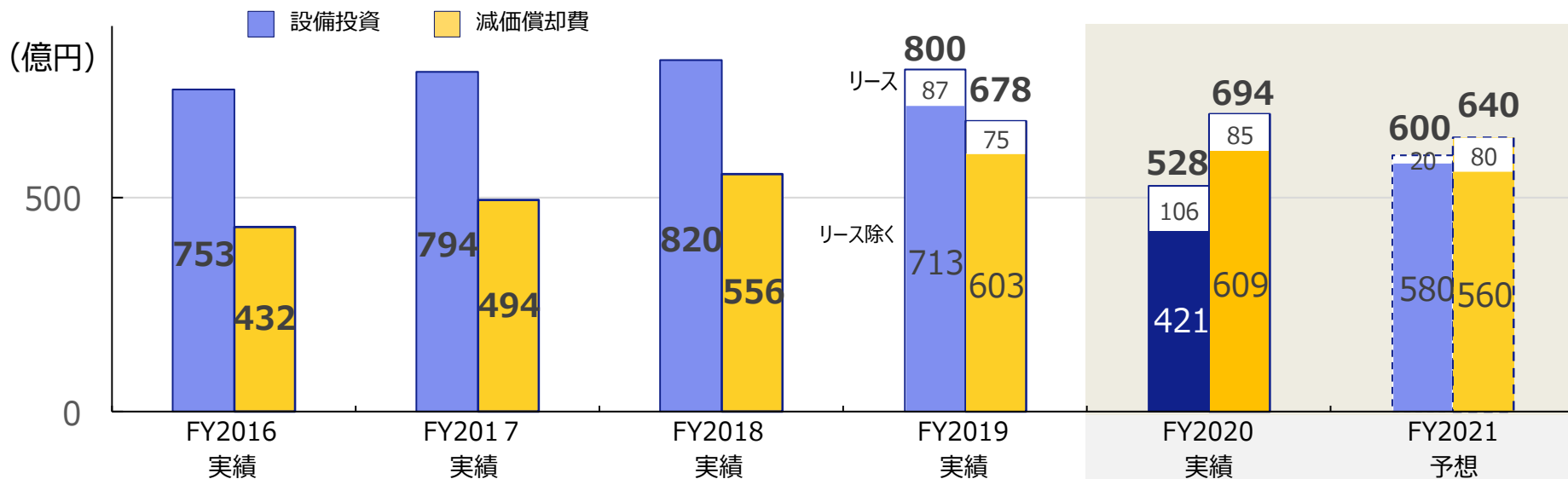
2025年度 売上収益
100億円以上

2021年度 売上収益
20億円

研究開発費

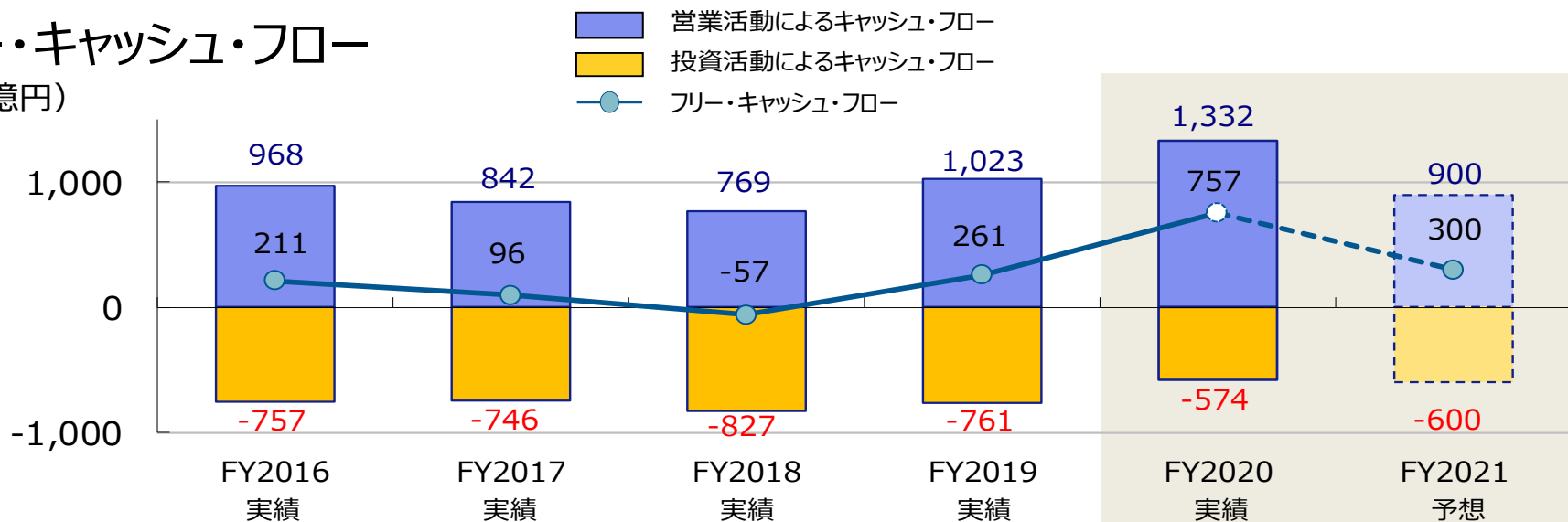


設備投資・減価償却費



フリー・キャッシュ・フロー/主な経営指標

フリー・キャッシュ・フロー (億円)



主な経営指標

(%)	FY2016 実績	FY2017 実績	FY2018 実績	FY2019 実績	FY2020 実績	FY2021 予想
ROS *1	6.4	6.8	6.5	3.9	6.2	5.6
ROA *2	6.9	7.4	6.8	3.9	5.6	5.2
ROE *3	10.1	8.3	10.2	1.5	5.9	6.8
ROIC *4	7.4	7.9	7.2	4.1	5.6	5.2

*1 ROS : 売上収益事業利益率 = 事業利益 / 売上収益

*2 ROA : 資産合計事業利益率 = 事業利益 / 期首・期末資産合計平均

*3 ROE : 親会社所有者帰属持分当期利益率 = 親会社の所有者に帰属する当期利益 / 期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均親

*4 ROIC : 税引後事業利益 / (親会社の所有者に帰属する持分 + 有利子負債)
親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

- ご説明のポイント
- 第4四半期実績
- 2020年度通期実績
- 2021年度通期業績予想
- **株主還元**
- 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

■ 配当の基本方針

- 強固な財務構造の構築と、積極的な利益還元と並行して取り組む
- 中期的には連結配当性向*40%程度を目標

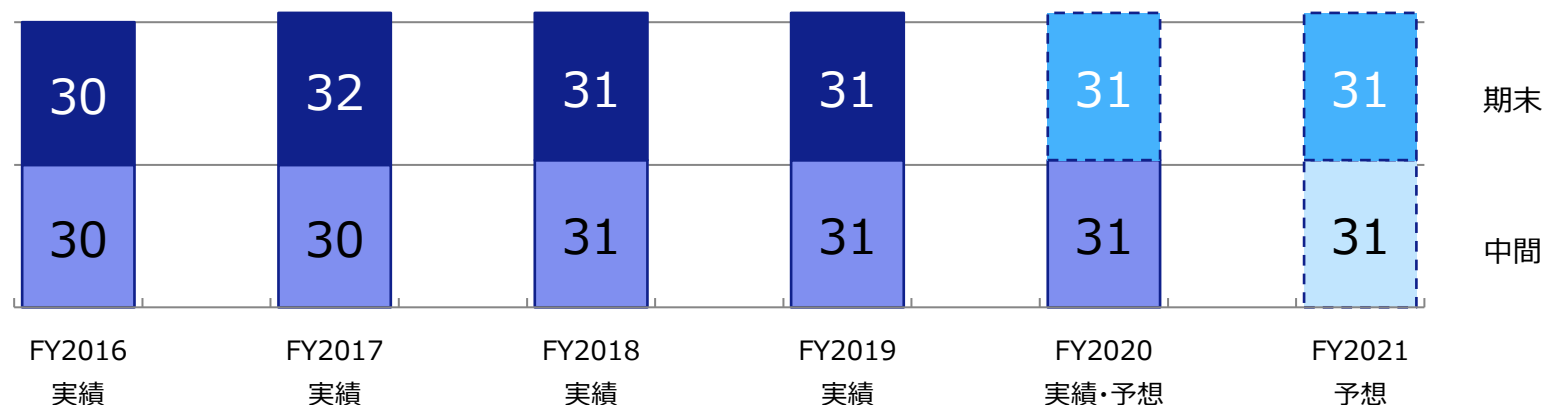
*本業による利益を示す事業利益から法定実効税率相当額を控除した利益をベースに算出

■ 2021年度配当予想

- 2020年度と同額の1株当たり62円

■ 配当実績・予想

1株当たり配当金額の推移（円）



- ご説明のポイント
- 第4四半期実績
- 2020年度通期実績
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- **持続可能な社会の実現に向けた取り組み**

■ 4月より、長野県内の全拠点*の使用電力を100%再生可能エネルギー化

● 100%再生可能エネルギー化へのステップ

- 2021年4月1日 全ての長野県内拠点*
- 2021年度 全ての日本国内拠点*
- 2023年 海外拠点を含むエプソングループの全拠点*

* 販売拠点などの賃借物件は除く

■ 国際イニシアチブ「RE100」に加盟

● 100%再生可能エネルギー化へのコミットメント



■ (株)ユーグレナ、日本電気(株)と共同で、「パラレジンジャパンコンソーシアム」を設立

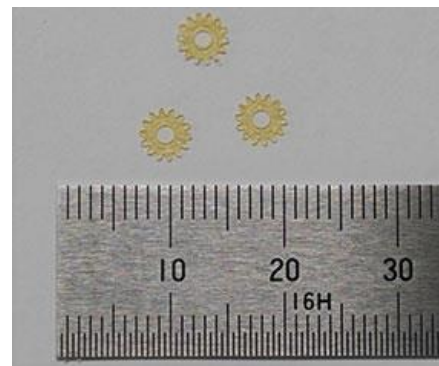
- パラレジン（バイオマスプラスチック）の技術開発・普及促進を目的
- エプソンは、ドライファイバーテクノロジーを応用した糖化プロセス*の確立に貢献

*使用済みの紙を細長い繊維に分解し、繊維に含まれるセルロースを酵素分解等でユーグレナの培養に必要な糖源を作り出すプロセス



加工前のパラレジンペレット

画像提供元：(株)ユーグレナ



エプソンによる製品用精密部品
成型テスト品

EPSON
EXCEED YOUR VISION

補足資料

主要製品の販売動向

本資料は、エプソン内部の管理値に基づく指標です。伸長率はYoY

- *1 オフィス共有IJP：高プリントボリュームオフィス向けプリンター
I/Cモデル、RIPS、LIIの本体・インク、スマートチャージなどの課金や有償サービスを含む
*2 FY20の商品区分変更に伴い、FY19を遡及修正

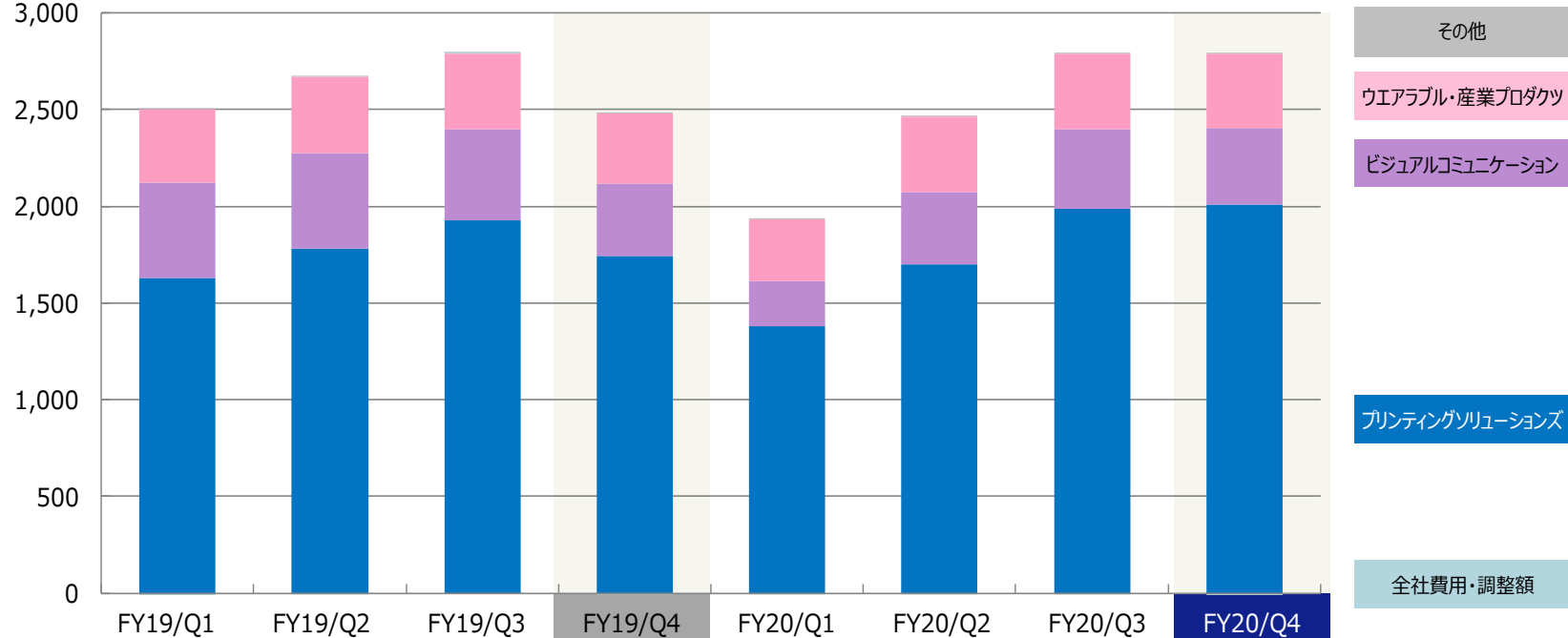
				FY2019 通期 実績	FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 通期 実績	FY2021 通期 予想
				USD	108.74	107.54	106.16	104.48	105.86	107.00
				EUR	120.85	118.39	124.10	124.51	127.68	127.00
プリンティング ソリューションズ	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益（円貨）	伸長率	-0%	-14%	+2%	+17%	+36%	+12%	+17%
		売上収益（現地通貨）	伸長率	+4%	-8%	+5%	+22%	+37%	+15%	-
		本体数量	伸長率	+1%	-17%	-9%	+2%	+14%	-2%	+16%
		本体数量	台数	約1,570万台	-	-	-	-	約1,540万台	約1,790万台
		内 大容量インクタンク モデル	台数	約1,000万台	-	-	-	-	約1,040万台	約1,250万台
		内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル	台数	約530万台	-	-	-	-	約460万台	約510万台
		内 オフィス共有IJP	台数	約40万台	-	-	-	-	約30万台	約30万台
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比	48%	-	-	-	-	47%	42%
		売上収益（円貨）	伸長率	-8%	+15%	+7%	+5%	-1%	+6%	-5%
		売上収益（現地通貨）	伸長率	-5%	+19%	+8%	+6%	-1%	+7%	-
	オフィス共有 IJP*1 本体+インク	オフィス・ホームIJP内 売上収益比率*2	構成比	10%	9%	10%	9%	11%	9%	12%
	SIDM 本体	売上収益（円貨）	伸長率	-19%	-43%	-16%	-19%	+28%	-17%	-2%
		売上収益（現地通貨）	伸長率	-16%	-40%	-15%	-18%	+26%	-16%	-
		本体数量	伸長率	-16%	-39%	-16%	-22%	+33%	-16%	-9%
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益（円貨）	伸長率	-9%	-52%	-24%	-13%	+4%	-23%	+5%
		売上収益（現地通貨）	伸長率	-6%	-50%	-24%	-12%	+3%	-22%	-
		本体数量	伸長率	-9%	-57%	-32%	-20%	-6%	-30%	+4%
		本体数量	台数	約240万台	-	-	-	-	約170万台	約170万台

四半期 売上収益推移 | 事業セグメント別

為替レート (円)	USD	109.93	107.31	108.72	109.00	107.54	106.16	104.48	105.86
	EUR	123.54	119.34	120.35	120.18	118.39	124.10	124.51	127.68

売上収益 (億円)	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	対前年同期
プリンティングソリューションズ	1,632	1,780	1,929	1,744	1,380	1,698	1,990	2,008	+263
ビジュアルコミュニケーション	492	496	468	375	235	376	407	395	+19
ウェアラブル・産業プロダクツ	381	393	394	360	318	388	394	385	+25
その他	2	2	2	2	1	2	2	2	-0
全社費用・調整額	-11	-7	3	-6	-3	-6	-6	-10	-4
連結合計	2,496	2,664	2,798	2,476	1,932	2,459	2,788	2,779	+303

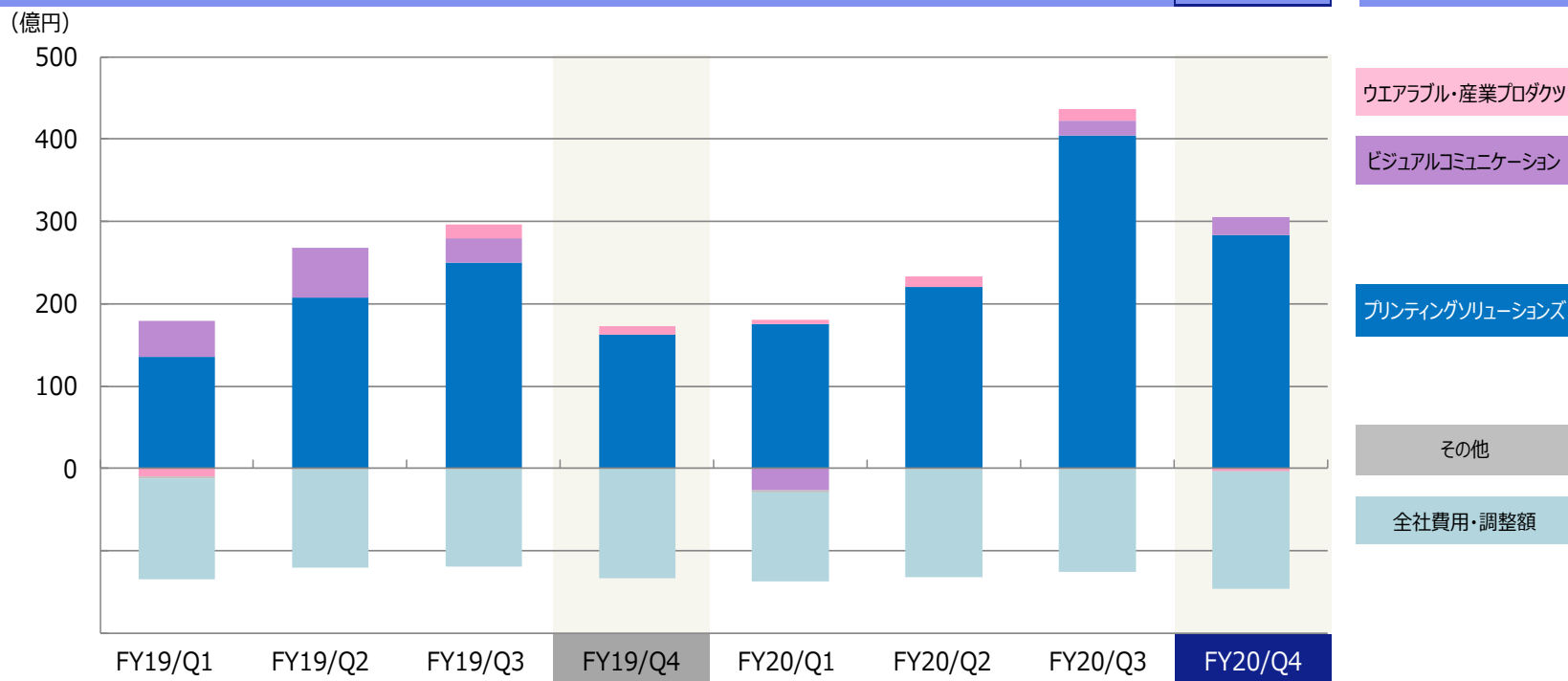
(億円)
3,000



四半期 事業利益推移 | 事業セグメント別

為替レート (円)	USD	109.93	107.31	108.72	109.00	107.54	106.16	104.48	105.86
	EUR	123.54	119.34	120.35	120.18	118.39	124.10	124.51	127.68

事業利益 (億円)	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	対前年同期
プリンティングソリューションズ	136	207	250	162	175	220	405	283	+121
ビジュアルコミュニケーション	43	61	29	0	-27	1	17	22	+21
ウェアラブル・産業プロダクツ	-10	-0	17	11	6	12	15	-3	-14
その他	-2	-1	-1	-0	-2	-1	-1	-1	-0
全社費用・調整額	-123	-120	-118	-133	-109	-131	-125	-143	-10
連結合計	45	146	176	40	43	102	311	157	+117



海外売上収益・従業員数

海外売上収益

為替レート (円)	USD	109.93	107.31	108.72	109.00	107.54	106.16	104.48	105.86
	EUR	123.54	119.34	120.35	120.18	118.39	124.10	124.51	127.68

売上収益 (億円)	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	対前年同期
米州	745	717	712	753	598	719	733	827	+74
欧州	479	537	593	529	397	500	587	598	+69
アジア・オセアニア	725	758	744	585	495	739	797	749	+163
海外売上収益計	1,951	2,014	2,051	1,869	1,490	1,959	2,119	2,175	+306
連結合計	2,496	2,664	2,798	2,476	1,932	2,459	2,788	2,779	+303

構成比	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4
米州	29.9%	26.9%	25.5%	30.4%	31.0%	29.3%	26.3%	29.8%
欧州	19.2%	20.2%	21.2%	21.4%	20.6%	20.4%	21.1%	21.5%
アジア・オセアニア	29.1%	28.5%	26.6%	23.7%	25.6%	30.1%	28.6%	27.0%
海外売上収益計	78.2%	75.6%	73.3%	75.5%	77.2%	79.7%	76.0%	78.3%

従業員数

期末従業員数 (人)	2017/3末	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2021/3末	対前期末
国内	19,175	19,436	19,456	19,558	19,470	-88
海外	53,245	56,955	57,191	56,050	60,474	+4,424
連結合計	72,420	76,391	76,647	75,608	79,944	+4,336

財務データ (2020年度)

(億円)

		FY2018	FY2019	FY2019	FY2019	FY2019	FY2019	FY2020	FY2020	FY2020	FY2020	FY2020
		実績	Q1 実績	Q2 実績	Q3 実績	Q4 実績	実績	Q1 実績	Q2 実績	Q3 実績	Q4 実績	実績
為替レート (円)	USD	110.86	109.93	107.31	108.72	109.00	108.74	107.54	106.16	104.48	105.86	106.01
	EUR	128.40	123.54	119.34	120.35	120.18	120.85	118.39	124.10	124.51	127.68	123.67
プリンティング ソリューションズ	売上収益	7,236	1,632	1,780	1,929	1,744	7,086	1,380	1,698	1,990	2,008	7,077
	セグメント利益	945	136	207	250	162	756	175	220	405	283	1,085
ビジュアル コミュニケーション	売上収益	2,033	492	496	468	375	1,833	235	376	407	395	1,414
	セグメント利益	212	43	61	29	0	135	-27	1	17	22	13
ウェアラブル・ 産業プロダクツ	売上収益	1,634	381	393	394	360	1,529	318	388	394	385	1,486
	セグメント利益	55	-10	0	17	11	18	6	12	15	-3	32
その他	売上収益	9	2	2	2	2	9	1	2	2	2	8
	セグメント利益	-5	-2	-1	-1	0	-5	-2	-1	-1	-1	-6
全社・調整額	売上収益	-16	-11	-7	3	-6	-22	-3	-6	-6	-10	-27
	セグメント利益	-502	-123	-120	-118	-133	-496	-109	-131	-125	-143	-508
連結合計	売上収益	10,896	2,496	2,665	2,798	2,476	10,436	1,932	2,459	2,788	2,780	9,959
	事業利益	704	45	146	177	40	408	44	103	312	158	616
	ROS	6.5%	1.8%	5.5%	6.3%	1.6%	3.9%	2.3%	4.2%	11.2%	5.7%	6.2%
	営業CF	769	139	145	380	358	1,023	118	336	476	400	1,332
	FCF	-57	-36	-98	220	176	261	-54	174	355	282	757
研究開発費		582	-	-	-	-	492	-	-	-	-	464
設備投資	プリンティングソリューションズ	468	130	94	72	138	435	44	92	65	70	272
	ビジュアルコミュニケーション	114	23	23	34	59	141	20	27	14	18	80
FY19以降	ウェアラブル・産業プロダクツ	139	40	37	29	40	147	16	26	18	43	105
リース含む	その他・全社費用	98	14	15	19	26	75	7	16	19	26	69
減価償却費	プリンティングソリューションズ	306	90	91	96	99	377	96	94	94	95	381
	ビジュアルコミュニケーション	98	27	29	30	30	117	31	31	33	33	130
FY19以降	ウェアラブル・産業プロダクツ	91	24	25	26	26	103	26	25	25	23	100
リース含む	その他・全社費用	59	19	19	19	20	79	21	21	19	19	81

財務データ (2021年度)

(億円)

		FY2020	FY2021
		実績	予想
為替レート (円)	USD	106.01	107.00
	EUR	123.67	127.00
プリンティング	売上収益	6,911	7,530
ソリューションズ	セグメント利益	1,062	970
オフィス・ホーム	売上収益	5,117	5,420
	プリンティング	セグメント利益	825
商業・産業	売上収益	1,795	2,110
	プリンティング	セグメント利益	236
ビジュアル	売上収益	1,414	1,460
コミュニケーション	セグメント利益	13	50
マニファクチャリング関連 ・ウエアラブル	売上収益	1,654	1,700
	セグメント利益	52	100
全社費用・その他 ・調整額	売上収益	-21	10
	セグメント利益	-512	-520
連結合計	売上収益	9,959	10,700
	事業利益	616	600
	ROS	6.2%	5.6%
	営業CF	1,332	900
	FCF	757	300
研究開発費		464	480
設備投資	プリンティングソリューションズ	272	330
	ビジュアルコミュニケーション	80	60
	マニファクチャリング関連・ウエアラブル	105	130
	全社費用・その他	69	80
減価償却費	プリンティングソリューションズ	-	370
	ビジュアルコミュニケーション	-	100
	マニファクチャリング関連・ウエアラブル	-	90
	全社費用・その他	-	80

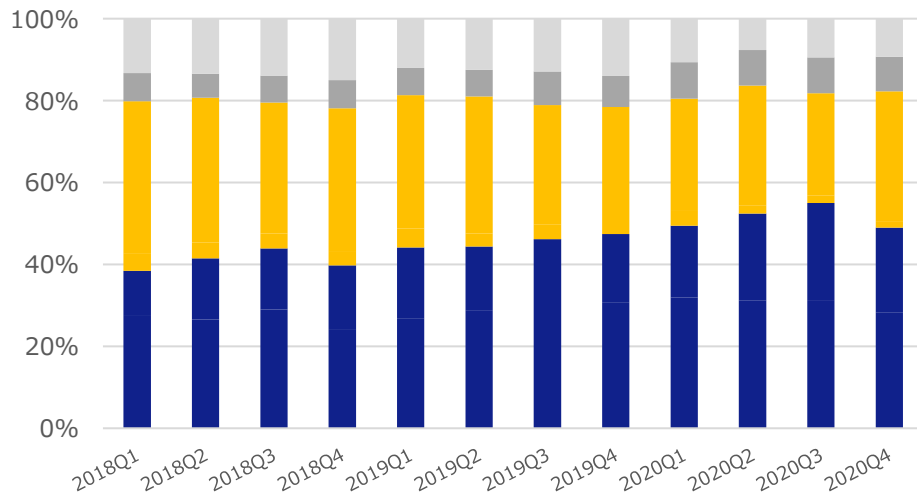
(億円)

		FY2019	FY2020	FY2021	FY2023	FY2025
		実績	実績	予想	Epson 25 Renewed 目標	Epson 25 Renewed 目標
為替レート (円)	USD	108.74	106.01	107.00	-	-
	EUR	120.85	123.67	127.00	-	-
連結合計	売上収益	10,436	9,959	10,700	-	-
	事業利益	408	616	600	-	-
	ROS	3.9%	6.2%	5.6%	8%以上	10%以上
	ROA	3.9%	5.6%	5.2%	-	-
	ROE	1.5%	5.9%	6.8%	10%以上	13%以上
	ROIC	4.1%	5.6%	5.2%	8%以上	11%以上

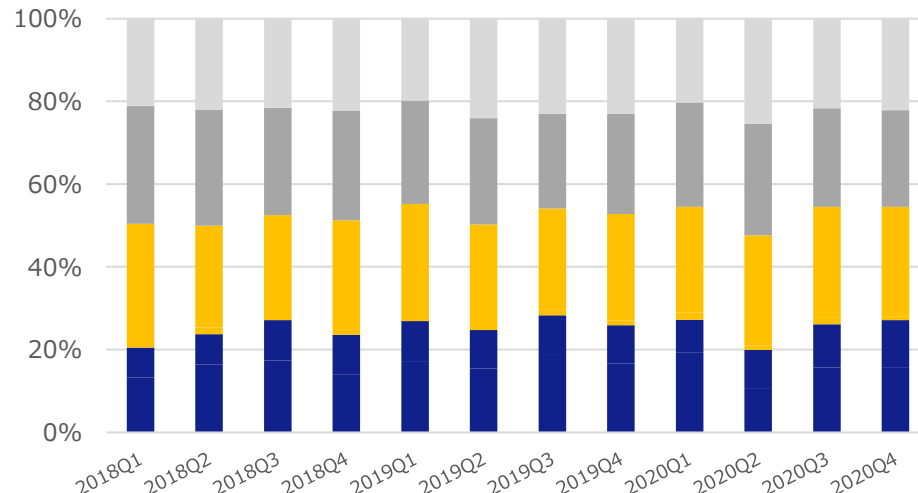
大容量インクタンクモデルの浸透（数量構成比）

A4サイズプリンタータイプ別市場推移（暦年）

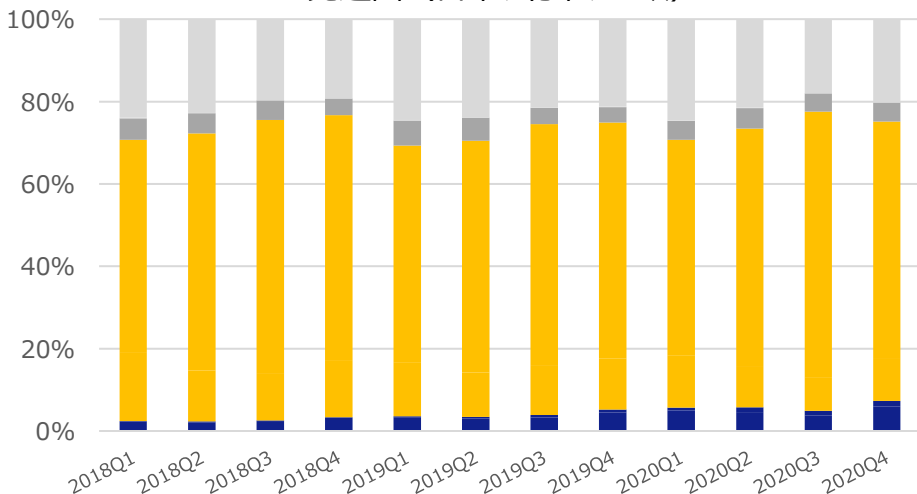
中南米



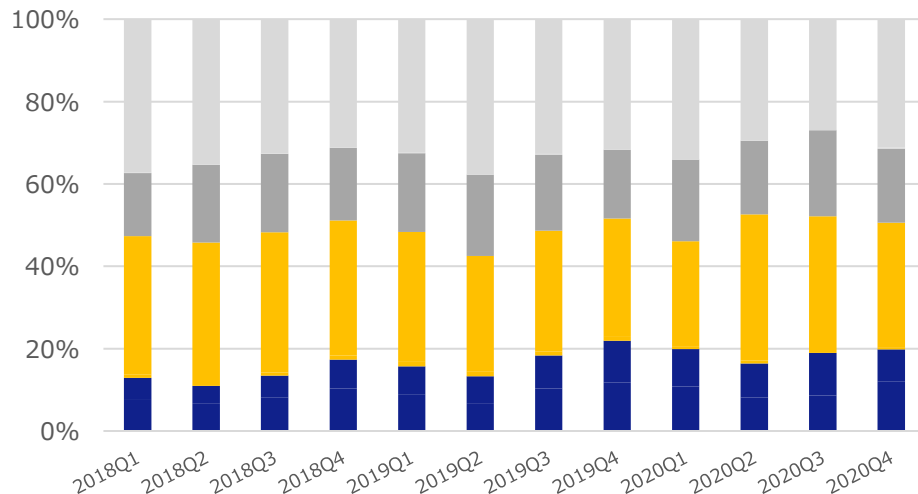
アジア・パシフィック



先進国（日本、北米、西欧）



東欧・中東・アフリカ



■ インクタンクプリンター ■ インクカートリッジプリンター
■ レーザープリンター(1-20ppm) ■ レーザープリンター(21ppm以上)

Source: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2020Q4
プリンターには複合機を含む。本資料からの転載を禁止します

Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
Epson Connect	エプソンの商品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター（複合機含む）
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printers
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	商品カテゴリの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
フォト	フォト、グラフィックス、プルーフ、CAD印刷向け大判プリンターなどが含まれる
商業・産業IJP	商品カテゴリの1つ。商業・産業用途向け大判インクジェットプリンター、プリントヘッド外販ビジネスを含む
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクカートリッジモデル、大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル（RIPS）、高速ラインインクジェット（LIJ）の総称
分散印刷	同一内容の印刷物を複数のプリンターを用いて印刷する方法
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
OLED	Organic Light Emitting Diode（有機EL）
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

イノベーション

インクジェットイノベーション

ビジュアル
イノベーション

ウェアラブル
イノベーション

ロボティクス
イノベーション

セグメント

プリンティングソリューションズ

ビジュアル
コミュニケーション

ウェアラブル・産業プロダクト

オフィス・ホームIJP

プリンター

大容量インクタンクモデル



オフィス共有



SOHO・ホーム



高速
ラインインクジェット
複合機 (LIJ)



大容量インクパック
モデル(RIPS)

オフィス向け
インクカートリッジモデル



SIDM



PaperLab



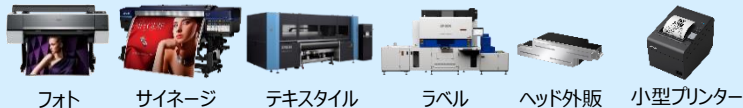
スキャナー



レーザープリンター

プロフェッショナルプリンティング

商業・産業IJP



フォト

サインージ

テキスタイル

ラベル

ヘッド外販

小型プリンター

小型
プリンター他

PC他



エプソンダイレクトPC

プロジェクター



高光束



超短焦点



スタンダード



ホーム



小型

ライティング



スマートグラス

ウェアラブル機器

エプソンブランド



TRUME



オリेंट

ムーブメント



セイコービジネス



ロボティクス
ソリューションズ

ロボット



スカラ



6軸

ICハンドラー



オプション



マイクロ
デバイス他

マイクロデバイス



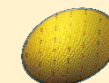
水晶



半導体



微細合金粉末



表面処理加工

事業
・
主要製品

ビジネス領域 (2021年度)

イノベーション

オフィス・ホーム プリンティング
イノベーション

商業・産業 プリンティング
イノベーション

ビジュアル
イノベーション

マニファクチャリング
イノベーション

ライフスタイル
イノベーション

セグメント

プリンティングソリューションズ

ビジュアル
コミュニケーション

マニファクチャリング関連・ウェアラブル

オフィス・ホームプリンティング

商業・産業プリンティング

オフィス・
ホームIJP

大容量インクタンクモデル



SOHO・ホーム



インクカートリッジモデル

オフィス共有



大容量インクパック
モデル(RIPS)

高速
ラインインクジェット
複合機 (LTJ)

オフィス向け
インクカートリッジモデル



SIDM

PaperLab



スキャナー



レーザープリンター

事業
・
主要製品

商業・産業IJP



フォト

コーポレート

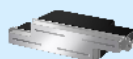


サイネージ

テキスタイル



ラベル



ヘッド外販

小型プリンター他



小型プリンター

プロジェクター



高光束



超短焦点



スタンダード



ホーム



小型

ライティング



スマートグラス

ロボット



スカラ



6軸

オプション



マニファクチャリング
ソリューションズ

ウェアラブル機器

エプソンブランド



TRUME



オリエント

ムーブメント



セイコービジネス



マイクロ
デバイス他

マイクロデバイス



水晶



EPSON
S2R72A11
JAPAN

半導体



微細合金粉末



表面処理加工

PC



エプソンダイレクトPC

EPSON
EXCEED YOUR VISION